

編集後記

昨年は国産ロケットイプシロンの発射成功、2020年東京オリンピックの開催決定、日経平均株価の大幅アップと明るい話題の多い年でした。震災復興の本格化、国土強靱化に伴う工事の進展に伴い、忙しかった方も多かったのではないのでしょうか。

本1月号の作成に当たっても、多くの建設機械メーカー各社にお問合せをしたのですが、多忙の為、現状は執筆を断念せざるを得なかった方が多数おられました。思いの他、報文執筆のご協力に苦勞致しました。ご多忙の仲、御協力を戴けた皆様に、誠に感謝致します。

今号では1月号恒例となっております、建設機械の特集を致しました。今、メーカーが大きな課題として取り組んでいるのは、馬力や速度アップといった性能の向上よりも、排出ガス規制対応や低燃費、低騒音といった環境負荷の低減、手間の削減

や安全性の向上といった、現場の安心を目指した技術、そして又、従来の製品ではできなかった作業をできるようにする為の、個性的な技術です。

排出ガスに含まれる煤や窒素酸化物を削減するオフロード法2011年基準への対応、CO₂削減の為の低燃費技術・並びにハイブリッド技術、周辺環境改善の為の低騒音技術、クレーンの安全機能、狭隘地での超高層ビル建設に対応して造られたタワークレーン、超大型ショベルの設計、何れもメーカー各社が創意工夫を凝らした新技術をご紹介しますことができました。ハイブリッド動力や、排出ガス対応エンジン搭載の機械の紹介だけでも、表紙の様に多数の機械の紹介となりました。

持続可能な発展が社会の命題とされて久しくなりました。公害を乗り越えた日本が、更に発展していく為に、新しい建設機械が、環境負荷低減と発展の両輪を担い、今号の建設機械の御紹介が、その一助となる事を期待致します。(原口・船原)

機関誌編集委員会

編集顧問

今岡 亮司	加納研之助
桑垣 悦夫	後藤 勇
佐野 正道	新開 節治
関 克己	高田 邦彦
田中 康之	塚原 重美
中岡 智信	中島 英輔
橋元 和男	本田 宜史
渡邊 和夫	

編集委員長

田中 康順 鹿島道路(株)

編集委員

吉田 潔	国土交通省
持山 昌知	農林水産省
伊藤 健一	(独)鉄道・運輸機構
篠原 望	鹿島建設(株)
立石 洋二	大成建設(株)
藤吉 卓也	清水建設(株)
赤井 亮太	(株)大林組
久保 隆道	(株)竹中工務店
安川 良博	(株)熊谷組
川西 健之	(株)奥村組
京免 継彦	佐藤工業(株)
岡田 英明	五洋建設(株)
齋藤 琢	東亜建設工業(株)
赤神 元英	日本国土開発(株)
相田 尚	(株)NIPPO
岡本 直樹	山崎建設(株)
原 茂宏	コマツ
山本 茂太	キャタピラー・ジャパン(株)
船原三佐夫	日立建機(株)
原口 宏	コベルコ建機(株)
石倉 武久	住友建機(株)
和田 一知	(株)KCM
江本 平	範多機械(株)
藤島 崇	施工技術総合研究所

事務局

日本建設機械施工協会

2月号「道路特集」予告

- ・道路法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備に関する政令
- ・道路メンテナンスの高度化の推進に向けて
—スマートハイウェイメンテナンス構想—
- ・緩衝型のワイヤーロープ式防護柵の開発と実用化
- ・LED発光パネル(ベースメーカー)を活用した渋滞緩和対策
- ・多機能型排水性舗装と型押し式注意喚起舗装
- ・三次元点群データを用いた新たな路面評価手法の開発
- ・スマホで情報収集し、道路補修箇所を特定 道路の簡易点検から始めるインフラ長寿命化
- ・大規模施工用接着剤散布システム(ボンドスプレーヤーの紹介)
- ・固形燃料併用型アスファルト合材製造技術の開発
アスファルト合材工場とSFCシステムの併用化
- ・フォームドアスファルトを用いた中温化アスファルト混合物の性能と製造設備
- ・アスファルトペーパーの環境・安全対策
- ・視程障害移動観車の観測システムの概要と改良

建設機械施工

Journal of JCMA

第66巻第1号(2014年1月号)(通巻767号)

Vol.66 No.1 January 2014

2014(平成26)年1月20日印刷

2014(平成26)年1月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 辻 靖三

印刷所 日本印刷株式会社

発行所 一般社団法人 日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax (03) 3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話 (0545) 35-0212
北海道支店	〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8	電話 (011) 231-4428
東北支店	〒980-0802 仙台市青葉区二丁目16-1	電話 (022) 222-3915
北陸支店	〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1	電話 (025) 280-0128
中部支店	〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-17-10	電話 (052) 962-2394
関西支店	〒540-0012 大阪市中央区谷町2-7-4	電話 (06) 6941-8845
中国支店	〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22	電話 (082) 221-6841
四国支店	〒760-0066 高松市福岡町3-11-22	電話 (087) 821-8074
九州支店	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-4-30	電話 (092) 436-3322

本誌上への
の広告は



有限会社 サンタナ アートワークスまでお申し込み、お問い合わせ下さい。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-21-5 井手口ビル4F TEL: 03-3664-0118 FAX: 03-3664-0138

E-mail: san-mich@zam.att.ne.jp 担当: 田中